

[ホーム\(製品\)](#) > MSX600 X線システムの詳細

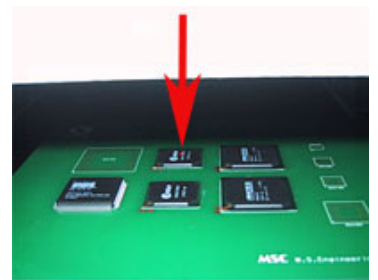
MSX600テーブルトップ型のX線検査システム

- 新開発のX線発生装置によって、合理的なコストシステム。
- 元の輻射防止キャビネットによって容易かつ安全運転システム。
- テーブルトップのボディにより、BGAの再加工した後のベスト検査システム。
- X線発生装置のユニット交換により容易なメンテナンスシステム。
- 可変イメージ角モデルMSX600Lにより、可能である。
- モデルMSX600Vによる高効率的な画像処理、。
- モデルMSX600EによってEassy操作画像処理、。

抽象

MSX600は、独自開発のDCインバータのX線発生器で約1時間の連続運転することができる。発電機の寿命は1000時間保証されています。及び寿命時間は、システム内のカウンタで管理されている。

XYテーブルはモータによって制御することができ、X線の位置は、レーザポイントにより表示される。ポイントは、ドアの窓を介してモニタとすることができる。システム上部のランプは、X線発生器が動作しているときに点滅している。X線のすべての機能は、インターロックによって保存されている、それはすぐにドアがシステムにオープンしたときに動作して停止している。



レーザービーム

X線の情報

X線は、短波長の電磁波は、その原子と原子の間を通過することができる。目に見えるの波長は数ミクロン程度であるが、X線は、Åについてです。と浸透は密度に反比例する。一般的に、それは、政府の規則によって管理されます。のx線ライブ体に生理学的効果を与えるためである。

MSX500放射線未満1マイクロシーベルト/時間/cmでの管理されている。これは、カラーテレビのCRTは常に放射線のいくつかのマイクロシーベルト/Hを放出し、カラーテレビよりも低くなる。また、大気中の放射線の同じレベルが常にある。

MSX500の放射は、非常に安全性のレベルによって制御される。それは非常に安全地帯である。さらに、MSX500は密閉されたボックスにX線の使用されている。そしてそれは、十分なインターロック機能付きである。

MSX600Vによるテストサンプル画像

右の画像は、はんだ付けブリッジを持って、BGAの1.27ミリメートルのリードピッチである。また、BGAの1.27ミリメートルピッチの画像サンプルは、いくつかのボイド検査することができる。

X線発生装置は、90Kvの最大の電圧を調整することができる。電圧が高い場合には、浸透力が強くなります。そして、現在は0.3ミリアンペアの最大の調整が可能。電流が大きい場合には、画像が明るくなります。

画像処理ソフトウェア：

MSX600は、画像制御ソフトウェアの2種類がある。

MSX600VではMSX1200N型マイクロFOCAS X線検査システムと同じGxVisionを有する。

そのため、完全な仕様の画像解析は、それが可能です。

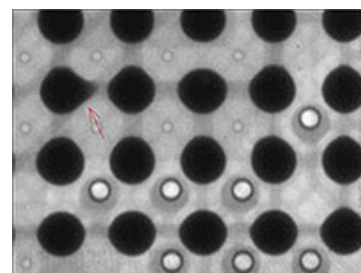
MSX600Eでは、同じIB-ソフトMSX500タイプ経済的なX線検査systemなどがあり、

したがって、それは操作しやすいだろうと、それは生産現場での検査に最適になる。

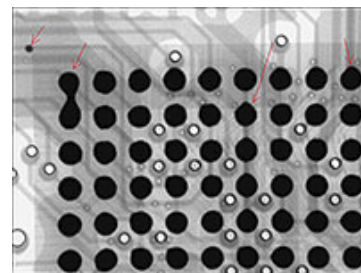
MSX600 series、最新のX線発生装置を有し、それは、空気冷却システムを備えた密閉型のX線管である。また、それは、ミニフォーカスシステムである。Thereforeは、それが妥当な性能とコストを両立している。MSX600のモニター上の画像が、元から約25×を得た。そのため、画面から上の画像は、それがXYテーブルの移動によってチェックするとき。XYテーブル本体上のスイッチによって制御され、しかし、リモートコントロールは、オプションとしても可能である。また、必要な画像が得られた場合、画像データをファイルに保存する必要があり、データの品質の調整することができるシステムの機能による画像の。

モデルMSX600Vでは、さらに2および4または8倍に拡大することが可能である。これは、25または50100200倍に変更される。

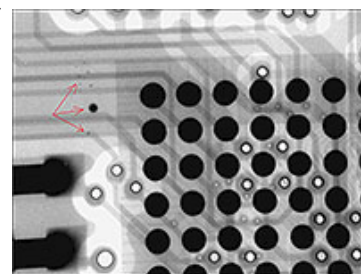
サンプル画像



67KV 0.2ミリアンペアX50
イメージ



67KV 0.2ミリアンペアX25
イメージ



67KV 0.2ミリアンペアX25
イメージ

MSX600LVによるテストサンプル画像

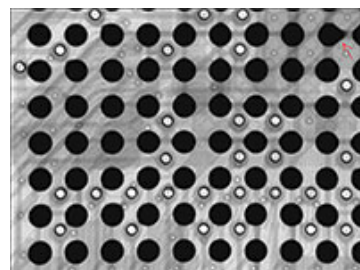
MSX600L & MSX600VL

MSX600ELとMSX600LVのモデルは、X線の50度の最大傾斜させることができ、他のすべての仕様はMSX600と同じである。

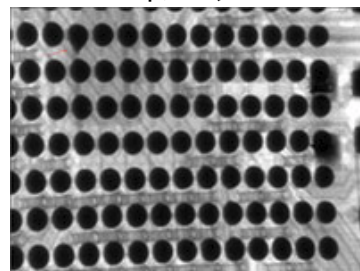
MSX600EとMSX600Vのモデルは、X線の角度を調整することができない。

最も単純なモデルはMSX600Eです。これは、操作が容易であり、価格が低い。

すべての装置は、4つだけのBLTを緩めることによってX線管の交換が可能である。それは非常に簡単です。

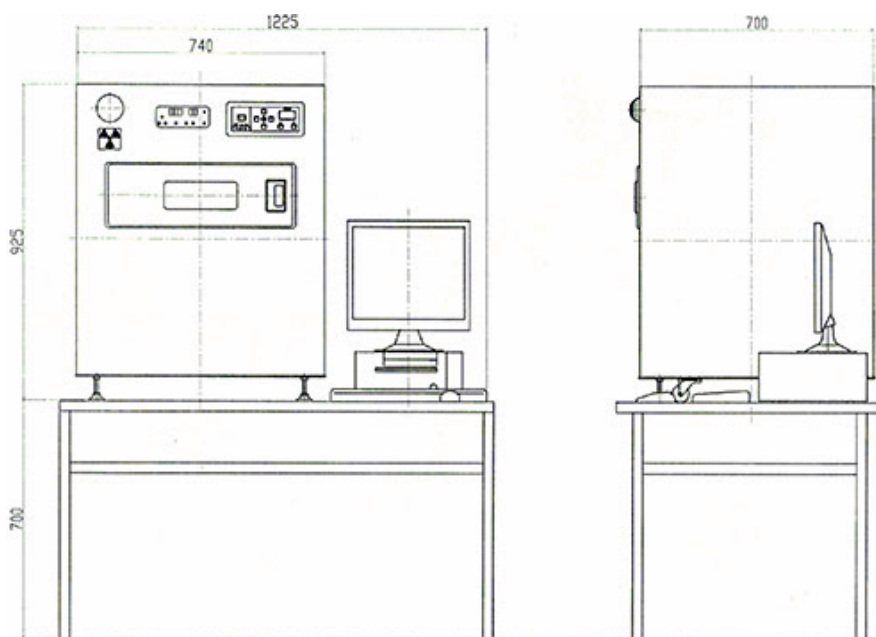


67KV 0.2ミリアンペアX25
イメージ

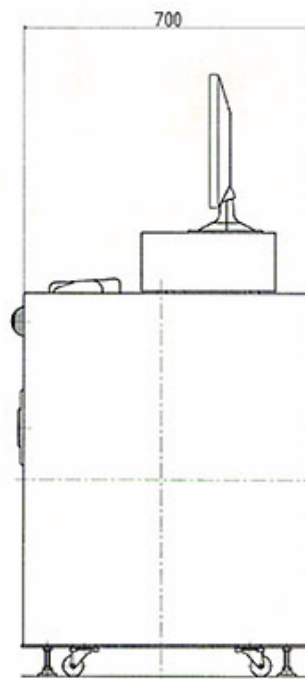
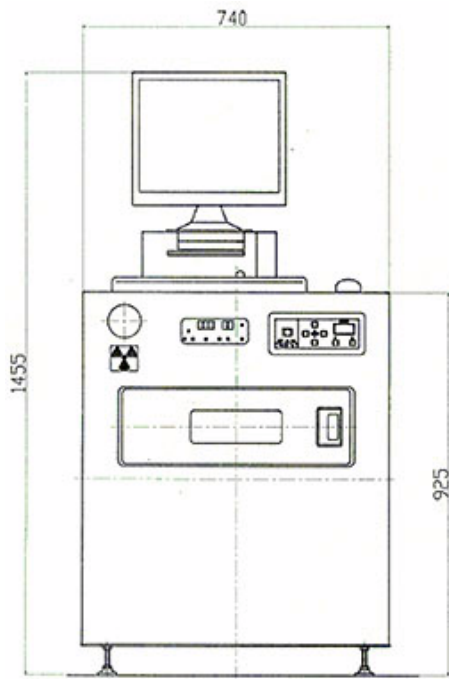


67KV 0.2ミリアンペアX25
/ 50度イメージ

大きさ



MSX600はテーブルの上に使用されます。



MSX600は床に使用されている

仕様書

アイテム	MSX600E(L)	MSX600V(L)
ボードサイズ	330Wのx 450Dmmマックス	
XYテーブルストローク	180Xmm X 180Y	
XYテーブルコントロール	モーター制御	
XYテーブルサイズ	330Wのx 440 DMM	
リモートコントロール	オプション	
X線源電圧	90Kv	
X線管電流	300 micronA	
焦点サイズ	100ミクロン	
冷却	空冷	
画角	(L)モデル:0~50度	少ないLモデル:0 Dgree
X線放射	1μSv/ Hよりも小さい	
X線の保護	Xレイは特別内閣保護	
画像倍率	25×	GxVision 25 / X2 / X4 / X8
検出器	CCD 1インチ	
CPU	セレロン440(2.0GHzのLGA775 L2 512キロバイト)	
メモリ	2ギガバイト	
Strageユニット	HDD500GB / DVDドライブ	
OS	Windows7のプロフェッショナルSP1 32ビット	
LCD	17インチ液晶	
イメージコントローラ	IB-ソフト	GxVision
パワー	AC230V 800VA	
体の大きさ	740Wののx 925H xの700Dミリメートル	
重量	160キロ約。	

仕様は予告なく変更する場合があります。

[>>ページの先頭へ](#)